

研究発表プログラム

1日目 8月29日

一般研究発表(eポスター発表)

13:00~16:00(A会場 5階 ライフホール)

【アンダーラインのある発表者はポスター賞受賞候補者対象者】

＜方法論、微生物利用、微生物劣化・汚染、その他＞

Aグループ

座長:坂元 仁(関西大学)

1P-Ap01 化粧品の粉体製剤に対する防腐性評価法の精緻化

13:00~13:10 ○中野恵介¹、新村貴子²、坂田 修²、畑 毅²
(¹(株)コーセー・品質保証部、²(株)コーセー・研究所)

1P-Ap02 光増感剤を用いた光スイッチ型海洋生分解性プラスチックの抗菌活性評価

13:10~13:20 ○増井昭彦¹、豊島有瑞子¹、日野彰大²、岡村秀雄^{3,4}、井川 聡¹、中山敦好²
(¹(地独)大阪技術研、²(国研)産総研・バイオメディカル研究部門、
³神戸大・内海域セ、⁴神戸大・国際海事研究セ)

1P-Ap03 化粧品の微生物限度試験および保存効力評価に用いる培地の性能評価と検証

13:20~13:30 ○須田貴之、横田江利子、富田大智、武田智子
(株)資生堂・ブランド価値開発研究所)

1P-Ap04 2-ブチルオクタン酸の畳表用防ダニ剤への応用

13:30~13:40 ○荒金政成¹、中島 淳²、森田洋司²、森田 洋¹
(¹北九大院・国際環境工、²日星産業(株))

1P-Ap05 非接触における抗菌試験の新規定量的方法の開発

13:40~13:50 ○富垂希子、木野はるか
(長谷川香料(株)・技研)

座長:江口陽子(近畿大学)

1P-Ap06 酵母におけるFT-IRを用いた迅速菌株識別検討

13:55~14:05 ○柏葉明日香¹、三谷あさこ¹、園田拓三¹、重宗尚文¹、高橋弘喜²
(¹花王(株)・安全性科学研究所、²千葉大学・真菌医学研究センター)

1P-Ap07 蛍光染色法を用いた微生物迅速検出装置による菌数管理と殺菌効果の検証

14:05~14:15 ○鈴木湧之介、工藤岳史、阿部佳織、高橋優嘉
(株)シバサキ・技術開発グループ)

1P-Ap08 化粧品の生菌数測定における最適化検討
14:15~14:25 ○古谷大稀¹、加藤浩介²、糸賀 修²、森 裕美¹、董 哲¹、山岡隼人¹、西浦英樹¹
(¹日本コルマー(株) 研究開発本部、²品質保証本部)

1P-Ap09 TEMPOシステムを用いた*A. brasiliensis*に対する保存効力試験の最適化
14:25~14:35 ○董 哲、古谷大稀、森 裕美、山岡隼人、西浦英樹
(日本コルマー(株) 研究開発本部)

1P-Ap10 簡易的かつ効率的な細菌・酵母混合保存効力評価法の開発
14:35~14:45 ○森 裕美、古谷大稀、董 哲、山岡隼人、西浦英樹
(日本コルマー(株) 研究開発本部)

1P-Ap11 環境モニタリング用SCDLP寒天培地の消毒剤中和能の検証
14:45~14:55 ○寺村 哉、Poju Chen
(日本ベクトン・ディッキンソン(株))

Bグループ

座長: 目片秀明((株)マンダム)

1P-Bp01 不織布に対する防腐剤の吸着度に関する検討
13:00~13:10 ○中川健斗、武田智子、古賀信義
((株)資生堂 ブランド価値開発研究所)

1P-Bp02 プロテオミクスを用いたカンジダ症の新規ワクチン抗原の探索と機能解析
13:10~13:20 ○芝崎誠司¹、青木 航²、植田充美³
(¹東洋大・経済・自然科学、²阪大院・工・生物工学、³京大・産学連携)

1P-Bp03 咳嗽時における飛沫の飛散による病床環境の汚染状況—工学的視点を取り入れて—
13:20~13:30 ○森本美智子¹、齊藤晴飛²、清水 毅²
(¹岡山県立大学、²山梨大学)

1P-Bp04 防藻性能と相関のある防カビ試験方法(ATP測定法)の研究
13:30~13:40 ○西野駿佑、伊丹愛子、竹下朱美
(TOTO(株)・総研・分析)

1P-Bp05 出芽酵母の先端成長におけるFab1/Vac14の機能解析
13:40~13:50 ○竹下 亘¹、飯田泰広^{1,2}
(¹神奈川工大・院工、²神奈川工大・応用バイオ)

1P-Bp06 保存効力試験にはATCC株/NBRC株のどちらを使うべきか？

13:50~14:00 ○北出晃久、森田あい子

(ソー・ジャパン(株))

座長:佐々木美穂(関西大学)

1P-Bp07 フェノキシエタノールによる工業材料向け防腐処方の検討

14:05~14:15 北出晃久、○佐藤英明、森田あい子

(ソー・ジャパン(株))

1P-Bp08 枯草菌カタラーゼKatEのDJ-1ドメインによる機能付与

14:15~14:25 ○坂元 仁^{1,2}、朝田良子^{2,3}、古田雅一^{2,3}、土戸哲明²

(¹ 関西大・化学生命工、² 大阪公大・微制研究セ、大阪公大・院・工)

1P-Bp09 UV-LEDの光学特性に適した照射装置による細菌、真菌、

14:25~14:35 ウイルスに対する波長依存的な不活化効果の評価

○石田 快¹、斧田優志^{2,3}、石川寧子¹、田中佐保²、山下路代²、福島志帆²、
相澤俊彦³、山内繁晴³、藤川康夫³、田中智毅³、上番増喬^{1,2}、馬渡一諭^{1,2}、
高橋 章^{1,2}

(¹ 徳島大院微生物防除、² 徳島大院予防環境栄養、³ (株)日亜化学工業)

1P-Bp10 UV-LEDの光学特性に適したUV感受性評価のための標準化光源の開発

14:35~14:45 ○斧田優志^{1,3}、石田 快²、石川寧子²、田中佐保¹、山下路代¹、福島志帆¹、
相澤俊彦³、山内繁晴³、藤川康夫³、田中智毅³、上番増喬^{1,2}、馬渡一諭^{1,2}、
高橋 章^{1,2}

(¹ 徳島大院予防環境栄養、² 徳島大院微生物防除、³ (株)日亜化学工業)

1P-Bp11 微生物浮遊粒子負荷方法の検討 —浮遊粒子分布の測定—

14:45~14:55 ○榊原正也¹、梶川恵美¹、立花美枝子¹、渡辺美希子¹、佐藤優子¹、菊野理津子¹、
嶋崎典子^{2,3}、篠原克明²

(¹ 北里環境科学センター、² 信州大学繊維学部、

³ 国立感染症研究所ウイルス第三部)

1P-Bp12 未洗浄・未滅菌バイアルにおける微生物、エンドトキシン、微粒子汚染の実態調査

14:55~15:05 井原 望、○池田智恵、福高維展、陳 晟敏、佐藤祐亮、岩田知之

(岩田硝子工業(株)・滅菌事業部)

Cグループ

座長:宮島 誠(元・日油(株))

1P-Cp01 ATP法による微生物迅速測定を用いたトイレタリー製品の無菌試験迅速化の検討

13:00~13:10 ○石丸真子¹、久松光湖²、越 裕之¹、藤近友三郎²、足立浩一²
(¹(株)日立ハイテク、²(株)日立ハイテクサイエンス)

1P-Cp02 1. 6-テラヘルツ(THz)レーザー照射が細菌に与える影響

13:10~13:20 ○白土 翠¹、瀧田佑馬²、菅野太郎¹、松浦 寛³、庭野吉己⁴、南出泰丞²、中村圭祐¹
(¹東北大・院歯、²理研・光量子、³東北学院大・工学、⁴秀明大・看護)

1P-Cp03 乾燥熟成牛肉より分離された真菌の生理特性およびその利用に関する研究

13:20~13:30 ○中川麻衣¹、小室春奈¹、中島誠人¹、猪口由美¹、高鳥浩介²
(¹(一社)食肉科研・微生物部、²NPO法人カビ相談センター)

1P-Cp04 現場と協働した微生物管理体制構築

13:30~13:40 ○山野剛司¹、安部令子¹、真田典子¹、佐野成爾¹、廣中茉奈実¹、松川亜美¹、
岩瀬かすみ¹、恩田華冴¹、山口翔也¹、片山育雄¹、井村竜朋¹、大河正樹²
(¹(株)ファイントウデイインダストリーズ、²大河微生物研究所)

1P-Cp05 微細流路チップとモバイルリアルタイムPCR装置を用いたオンサイトでの

13:40~13:50 レジオネラ属菌迅速検査に関する検討

○井上浩章¹、田口真鈴¹、小野寺順子¹、藪崎裕昭¹、伊藤雅代¹、縣 邦雄¹、
福澤 隆²、三谷康正²、西澤尚文²
(¹アクアス(株)つくば総研、²(株)ゴーフォトン)

座長:石川誠也((株)ニイタカ)

1P-Cp06 ATP+ADP+AMP測定によるフィルターを用いた水中微生物検出方法

13:55~14:05 ○原 千晶¹、一柳悠子¹、鈴木繁哉¹
(¹キッコーマンバイオケミファ(株)企画)

1P-Cp07 茶ポリフェノールを配合したアルコール製剤の抗菌・抗ウイルス効果検討

14:05~14:15 ○朱 丹、小倉義和、大崎紀子
(花王(株)ヘルス&ウェルネス研究所)

1P-Cp08 レジオネラ属菌培養検査におけるエタンブールの選択剤としての有効性

14:15~14:25 ○田口真鈴、北爪麻奈美、齊藤幸恵、岩澤智幸、井上浩章
(アクアス(株)・つくば総研)

1P-Cp09 *Campylobacter jejuni*の運動性の評価方法の開発と
増殖・運動阻害物質のスクリーニング
14:25~14:35 ○澤 優子、関野響生、西尾裕美花、武田夕依、澤井 淳
(神奈川工科大・健康医療・管理栄養)

1P-Cp10 ウシ乳房炎における細菌感染診断法の開発
14:35~14:45 ○川部 昶瑠¹、伊藤洋志²、田口星人³、長谷川慎¹
(¹長浜バイオ大学・大学院、²神戸常磐大学・保健科学部、³(株)アドバンテスト)

1P-Cp11 空気清浄機の性能評価方法の国際標準化に向けた検討
14:45~14:55 —各種微生物を用いた自然減衰(浮遊微生物数)の評価—
○岡上 晃¹、飯塚千織理¹、榊原正也¹、高橋慶彦¹、菊野理津子¹、岡本誉士夫²
(¹北里環境科学センター、²日本電機工業会 空気清浄機国際標準化 WG)

Dグループ

座長:久米田裕子(NPO法人カビ相談センター)

1P-Dp01 牛乳等製品へのATP法による微生物迅速検査の適用検討
13:00~13:10 ○久松光湖¹、石丸真子²、越 裕之²、藤近友三郎¹、足立浩一¹
(¹(株)日立ハイテクサイエンス、²(株)日立ハイテク)

1P-Dp02 飲料／製薬分野向け迅速微生物検査システムによる
13:10~13:20 貧栄養細菌(*Methylobacterium*属)の検出
○三森裕示、村上英一、田口朋之
(横河電機(株)・マーケティング本部イノベーションセンター)

1P-Dp03 迅速かつハイスループットな保存効力試験代替法の開発(第二報)
13:20~13:30 —適用範囲拡大への取り組み—
○渡辺 舞、三谷あさこ、佐藤惇、園田拓三、重宗尚文
(花王(株) 安全性科学研究所)

1P-Dp04 コロニー形成曲線を用いたカビ孢子の損傷評価法の理論と適用
13:30~13:40 山田芳枝¹、○朝田良子^{1,2}、坂元 仁^{1,3}、古田雅一^{1,2}、土戸哲明¹
(¹大阪公大・研究推進・微制研、²大阪公大院・工・量子、³関西大・化生工)

1P-Dp05 JIS R 1712 光触媒防藻性試験における発光測定法の適用
13:40~13:50 森下美樹子^{1,5}、窪田 曙¹、○倉本幹也¹、高木洋二^{2,5}、石黒 齊^{3,5}、岡山誠史^{4,5}
(¹(一財)カケンテストセンター、²TOTO(株)、
³(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、⁴ケイミュー(株)、
⁵光触媒工業会 標準化委員会 防藻部会)

座長:小野朋子((株)エイチ・エス・ピー)

- 1P-Dp06** 加熱または冷却処理をおこなった*Escherichia coli*の
13:55~14:05 微生物迅速試験システム(ATP生物発光法)による検出
○末岡花菜子¹、村田圭佑¹、角野友美²、神野八恵美²、橘田早苗²、古田雅一²
(¹(株)ベリタス、²大阪公立大・工学研究科)
- 1P-Dp07** AIを用いた歯磨剤・洗口液の防腐効力予測モデルの開発
14:05~14:15 ○渡邊孝樹、植村 卓、中島靖夫、坂根慎治
(サンスター(株) 研究開発推進部)
- 1P-Dp08** 多環性キノン類の効率的合成法の開発と抗菌活性評価
14:15~14:25 山下光明¹、○長谷川正明¹、本河ひかり¹、福田陽一¹、久米田祐子²、飯田 彰¹
(¹近畿大院・農、²NPO法人カビ相談センター)
- 1P-Dp09** ダイヤモンド(BDD)電極による有効塩素濃度のリアルタイム測定センサの開発
14:25~14:35 ○両角 久^{1,2}、中藤誉子¹、堀田国元¹、栄長泰明³
(¹(一財)機能水研究振興財団、²(株)コスモテクノ、³慶應義塾大・理工)
- 1P-Dp10** 高感度ATP法による表面付着菌迅速検出に適したサンプリング方法の開発
14:35~14:45 ○入倉大祐、中山秀喜、深尾嘉希、小牧直人、中井陽子
(¹(株)堀場アドバンスドテクノ BioIndustry事業部 Rapica R&Dチーム)
- 1P-Dp11** 冷凍保存によるカビ孢子液中の生菌数の推移
14:45~14:55 ○白鳥未唯、田中千陽、高鳥美奈子、高鳥浩介、久米田裕子
(NPO法人カビ相談センター)

シンポジウム1 新しい抗菌・抗ウイルス剤の特徴と実用化の可能性

- 13:00~15:00(B会場 5階 サイエンスホール)
コーディネーター 隈下祐一(サラヤ(株))
松村吉信(関西大学)
- 1S1-Bp01 様々な白金錯体の開発とその抗菌効果
三田文雄(関西大学)
- 1S1-Bp02 次亜塩素酸水ミストを活用した施設空間の衛生管理の可能性
石川 秀(鹿島建設(株))
- 1S1-Bp03 各種ウイルスに対する有効な薬剤とその活用
原田 裕(サラヤ(株))
- 1S1-Bp04 標的場所に噴霧してウイルスが存在すると光る試薬の開発
池袋一典、三浦大明、浅野竜太郎(東京農工大学大学院)

シンポジウム2 培養困難な微生物の最新研究

15:00～17:00(B会場 5階 サイエンスホール)

コーディネーター: 枝川亜希子((地独)大阪健康安全基盤研究所)

坂元 仁(関西大学)

1S2-Bp01 培養困難な微生物へのアプローチ-VBNC、損傷菌、未培養微生物

西野智彦(東京工科大学)

1S2-Bp02 精密ろ過フィルターを通り抜ける極小細菌を見る・知る・探る

中井亮佑(産業技術総合研究所)

シンポジウム3 嫌気性・微好気性細菌の生態と食品衛生

13:00～15:00(C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター: 伊藤 智(神戸学院大学)

横山佳子(京都女子大学)

1S3-Cp01 クロストリジウム属細菌の生態と食品衛生

三宅眞実(大阪公立大学大学院)

1S3-Cp02 ヘリコバクター・ピロリの生態

柴山恵吾(名古屋大学大学院)

1S3-Cp03 *Campylobacter jejuni*の生存戦略

下畑隆明(福井県立大学・徳島大学大学院)

福島志帆、牧本真奈、上番増喬、馬渡一諭、高橋 章(徳島大学大学院)

1S3-Cp04 カンピロバクター属菌の食中毒事例と予防

赤瀬 悟(東京都健康安全研究センター)

特別講演

15:00～15:45(C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター: 泉 秀実(近畿大学)

1K-Cp01 HACCP制度下の微生物検査の考え方

五十君静信(東京農業大学)

2日目 8月30日

一般研究発表(eポスター発表)

9:30~12:30(A会場 5階 ライフホール)

【アンダーラインのある発表者はポスター賞受賞候補者対象者】

＜食品衛生、院内感染防止、環境微生物制御、環境微生物＞

Aグループ

座長:朝田良子(大阪公立大学)

2P-Aa01 MALDI-TOF MSを用いた環境水中レジオネラ属菌の迅速検査法の検討

9:30~9:40 ○高久靖弘、武藤千恵子、梅津萌子、田中和良、中村広子、木下輝昭、猪又明子
(東京都健康安全研究センター)

2P-Aa02 野菜由来グラム陰性桿菌における多剤耐性状況

9:40~9:50 ○横山佳子、大津有加、安江 優
(京都女子大・家政・食物栄養)

2P-Aa03 *Cutibacterium acnes*のQuorum sensing阻害によるバイオフィルム形成抑制効果

9:50~10:00 ○濱田昌子、南さやか、五味満裕
(小林製薬(株)・中央研究所)

2P-Aa04 フローサイトメトリー法等の非培養検査法を

10:00~10:10 利用した入浴施設の衛生管理の推進方法

○田栗利紹¹、蔡 国喜¹、加藤定男¹、中西典子²、平塚貴大³、井上浩章⁴、
縣 邦雄⁴、新道欣也⁵、鳥井良太⁵、齋藤利明⁶、木村哲也⁶、小森正人⁶、
小田康雅⁷、下田貴宗⁸、泉山信司⁹

(¹長崎県環境研、²神戸市健科研、³広島県環境センター、⁴アクアス(株)、
⁵(株)お風呂のシンドー、⁶(株)ヤマト、⁷シスメックス(株)、
⁸(株)シモダアメニティ、⁹感染研・寄生動物部)

2P-Aa05 苦情品(グミ)から分離した好乾性糸状菌の危害分析

10:10~10:20 ○高橋由美、上原さとみ、和田紀乃、千葉隆司、横山敬子、貞升健志
(東京健安研セ)

2P-Aa06 不織布を用いた拭き取り洗浄によるステンレス鋼表面からの

10:20~10:30 固体状の動物脂の除去に影響を及ぼす操作因子

○大野 穂¹、渡邊大貴¹、福崎智司¹、高橋和宏²、林 沙英³、落合 徹³
(¹三重大院・生物資源、²岡山工技セ、³クラレクラフレックス(株))

2P-Aa07 アメーバ共培養法と培養法によりレジオネラ汚染が

10:30~10:40 検知された水たまりの細菌叢解析

○枝川亜希子¹、余野木伸哉²、宮本比呂志³

(¹大阪健康安全基盤研・衛生化学、²(地独)大阪健康安全基盤研・微生物、³佐賀大・医学)

座長: 枝川亜希子((地独)大阪健康安全基盤研究所)

2P-Aa08 蛍光増白剤含有植物油と蛍光検出法を用いた食品製造機器の

10:45~10:55 加工表面の洗浄性の評価

○橋爪峻司¹、大野 穂¹、福崎智司¹、高橋和宏²

(¹三重大院・生物資源、²岡山工技セ)

2P-Aa09 Diversity of *Vibrio parahaemolyticus* isolated from fish samples in Kolkata, India

10:55~11:05 ○Kei Kitahara^{1,2}、Debmalya Mitra²、Goutam Chowdhury²、Ayumu Ohno^{1,2}、

Asish Mukhopadhyay³、Shanta Dutta³、Shin-Ichi Miyoshi^{1,2}

(¹岡山大・薬、²岡山大・インド感染症共同研究センター、³インド国立コレラおよび腸管感染症研究所)

2P-Aa10 COPナノピラーの抗微生物評価

11:05~11:15 ○松本叡佳¹、田中重光²、永尾寿浩²、清水智弘¹、新宮原正三¹、伊藤 健¹

(¹関西大院・理工学、²大阪技術研)

2P-Aa11 銅担持によるチタン合金の抗菌加工

11:15~11:25 ○三浦温子¹、今野直之¹、菅原 卓¹、大森 整²

(¹秋田県立循環器・脳脊髄センター、²理化学研究所大森素形材工学研究室)

2P-Aa12 DNAメチル基転移酵素M.ApeKIIによる大腸菌の増殖阻害と

11:25~11:35 金属イオン添加による阻害緩和

○林 真央¹、飯田泰広^{1,2}

(¹神奈川工大・院工、²神奈川工大・応用バイオ)

2P-Aa13 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)感染流行時における病院内環境調査の意義

11:35~11:45 ○野島康弘¹、笹原武志¹、味戸慶一¹、牛島品子²、川嶋 郁²、菊野理津子¹、

藤田浩之²、山田陽城¹

(¹(一財)北里環境科学センター、²済生会横浜市南部病院)

- 2P-Aa14** 洗濯物取扱い無人ロッカーの衛生管理に関する研究
11:45~11:55 -微生物液を用いたランドリーバッグ素材の浸透性の検証-
○飯塚千織理、立花美枝子、渡辺美希子、菊野理津子、笹原武志、味戸慶一
(北里環境科学センター)

Bグループ

座長: 隈下祐一(サラヤ(株))

- 2P-Ba01** ATPふき取り検査を用いた臨床看護師及び看護助手における
9:30~9:40 おむつ交換前後の手指衛生の実態
○山本 茜¹、森本美智子²
(¹ 倉敷中央病院・看護、² 岡山県立大・保健福祉・看護)
- 2P-Ba02** 看護師がケアの際に使用するトレイに対する
9:40~9:50 ATPふき取り検査を用いた汚染度の実態
○廣岡琴美¹、森本美智子²
(¹ 吉田総合・看護、² 岡山県立・保健福祉・看護)
- 2P-Ba03** 食品製造環境を想定したバイオフィルム形成能と過酢酸製剤耐性の評価
9:50~10:00 ○千葉紘子、富松優美子、有賀恵子、高橋尚美
(株)明治 品質科学研究所)
- 2P-Ba04** 公衆浴場から分離されたレジオネラ属菌の生態学的・遺伝的特徴(2016~2021)
10:00~10:10 ○小松頌子、田中 忍、中西典子
(神戸市健康科学研究所 感染症部)
- 2P-Ba05** インド・コルカタ市における下痢症患者便を用いたメタゲノム解析
10:10~10:20 ○大野 歩^{1,2}、Debmalya Mitra¹、Goutam Chowdhury³、北原 圭^{1,2}、
Suman Kanungo³、Hemanta Koley³、Shanta Dutta³、Asish Mukherjee³、三好伸一¹
(¹ 岡山大・インド感染症共同研究センター、² 岡山大・学術研究院医歯薬学域、
³ インド医学研究評議会・国立コレラおよび腸管感染症研究所)
- 2P-Ba06** リステリア菌を接種した鶏もも肉の冷蔵保存における
10:20~10:30 焼成ホタテ貝殻粉末処理の効果
○落合雛乃、大村季詩、貝原衣美、澤井 淳
(神奈川工科大・健康医療・管理栄養)

座長: 泉 秀実(近畿大学)

2P-Ba07 *Bacillus subtilis* T2株の生産する揮発性有機成分による

10:35~10:45 非接触系抗菌効果について

○佐藤 伸¹、尾崎萌乃佳¹、飯伏美祐¹、田中彩菜¹、中村智紀²
(¹ 公立鳥取環境大・環境、² 多木化学(株))

2P-Ba08 市販食肉の *Campylobacter jejuni* / *coli*を検出・定量できる

10:45~10:55 multiplex Direct-qPCR法

○伊藤 智¹、岸本 満²
(¹ 神戸学院大・栄養、² 名古屋学芸大・管理栄養)

2P-Ba09 除菌剤の抗バイオフィルム性能評価

10:55~11:05 ○鶴山 知、菊地原紀裕

(シーバイエス(株)・研究開発部)

2P-Ba10 カットレタスの新ロジスティックモデルを基にした微生物予測モデルの検証

11:05~11:15 ○乾 航汰、佐藤 聖、山脇伸行、内田龍聖、泉 秀実

(近畿大・生物理工)

2P-Ba11 海外輸出を目的としたイチゴ果実のMAP貯蔵

11:15~11:25 ○佐藤 聖、松本拓也、泉 秀実

(近畿大・生物理工)

2P-Ba12 海外輸出を目的としたシャインマスカット果実のMAP貯蔵

11:25~11:35 ○泉 秀実、深井麻里、佐藤 聖

(近畿大・生物理工)

Cグループ

座長: 伊藤 智(神戸学院大学)

2P-Ca01 施設設置時の人工透析用装置から分離される菌の検討

9:30~9:40

○大藪英一¹、本田和美¹、井上有紀¹、市村恭子¹、坂田竜二²、高 久俊³、
野呂瀬嘉彦⁴、森田林平⁴

(¹ 越谷大袋クリニック、² BML・細菌検査、³ 日医大・医教育セ、⁴ 日医大・微免)

2P-Ca02 令和4年台風第15号による大雨被災地の泥から検出されたレジオネラ属菌について

9:40~9:50

○中臣昌広¹、井上浩章²、前川純子³

(¹ オフィス環監未来塾、² アクアス(株)つくば総合研究所、³ 国立感染研・細菌1)

2P-Ca03 日光東照宮文化財および周辺環境に生育している真菌叢の網羅的解析
9:50~10:00 ○荻山駿太¹、大島 祥¹、須崎裕人¹、小笠原麻衣¹、三浦菜摘¹、鈴木孝宗²、
寺島千晶²、藤嶋 昭²、鈴木智順^{1,2}
(¹ 東理大・生物、² 東理大・総研)

2P-Ca04 オルソケラトロジーレンズのレンズケースから多量に回収された細菌の共存が
10:00~10:10 *Acanthamoeba castellanii*の増殖に与える影響
○栗田佳那、鈴木智恵、木村優那、西口翔悟、田中利枝、角出泰造
((株)メニコン)

2P-Ca05 緑膿菌が接着したオルソケラトロジーレンズ上における
10:10~10:20 *Acanthamoeba castellanii*の増殖性及びコンタクトレンズケア用品処理の影響
○河原由衣、佐々木理衣、田中利枝、木村優那、鈴木智恵、角出泰造
((株)メニコン)

2P-Ca06 細菌の共存が*Acanthamoeba castellanii*の脱シスト化に与える影響
10:20~10:30 ○鈴木智恵、栗田佳那、河原由衣、西口翔悟、木村優那、角出泰造
((株)メニコン)

座長: 桑名利津子(摂南大学)

2P-Ca07 異なる調査法で得たフローリングのカビ汚染の結果を比較した
10:35~10:45 ○浜田信夫¹、遠藤理恵²、今西正博²、荻野文敏²
(¹ 大阪市自然史博、² ダスキン開発研)

2P-Ca08 食品ロス低減に向けた食肉・水産加工品の腐敗菌ライブラリー構築に
10:45~10:55 関する取り組み -第一報 腐敗原因菌同定支援ニーズ調査 -
○山崎栄樹¹、三上奈々²、平田真樹^{3,4}、森松文毅^{3,4,5}
(¹ 帯広畜産大・検査センター、² 帯広畜産大・畜産・生命食料科学、
³ 徳島大・バイオイノベーション研究所、⁴ 徳島大・生物資源、
⁵ 徳島大・研究支援・産官学連携センター)

2P-Ca09 食品ロス低減に向けた食肉・水産加工品の腐敗菌ライブラリー構築に
10:55~11:05 関する取り組み -第二報 食肉加工品由来腐敗菌の網羅的調査 -
○平田真樹^{1,2}、新見 渚²、武間亮香³、三上奈々⁴、山崎栄樹⁵、森松文毅^{1,2,3}
(¹ 徳島大・バイオイノベーション研究所、² 徳島大・生物資源、
³ 徳島大・研究支援・産官学連携センター、⁴ 帯広畜産大・畜産・生命食料科学、
⁵ 帯広畜産大・動物・食品検査診断センター)

2P-Ca10 食品ロス低減に向けた食肉・水産加工品の腐敗菌ライブラリー構築に関する取り組み -第三報 水産加工品由来腐敗菌の網羅的調査-
11:05~11:15 ○山崎夢々¹、鳥丸碧里¹、三上奈々¹、平田真樹^{2,3}、山崎栄樹⁴、森松文毅^{2,3,5}
(¹ 帯広畜産大・畜産・生命食料科学、² 徳島大・バイオイノベーション研究所、
³ 徳島大・生物資源、⁴ 帯広畜産大・動物・食品検査診断センター、
⁵ 徳島大・研究支援・産官学連携センター)

2P-Ca11 天井制気口周辺の真菌汚染と温湿度分布
11:15~11:25 ○福島由美子、市川幸充
((株)ファインテック)

2P-Ca12 医療系大学において実習期間中に使用される体外循環用冷温水供給装置の汚染に関する検討
11:25~11:35 ○古平 聡¹、榊原正也²、藤井清孝¹、海老根智代¹、水谷英秋²、
菊野理津子²、味戸慶一²、大島弘之³、伊東祥太³、東條圭一³
(¹ 北里大・医療衛生・臨床工学専攻医療安全工学、² 北里環境科学センター、
³ 北里大学病院ME部)

2P-Ca13 ファインバブル技術を用いた高濃度オゾンガス処理水による医療・介護分野における除菌効果について
11:35~11:45 横井諒介、○釜瀬幸広
((株)IHI物流産業システム・環境BU)

Dグループ

座長: 菊野理津子((一財)北里環境科学センター)

2P-Da01 *Campylobacter jejuni* の乾燥耐性能の検討
9:30~9:40 ○江口陽子^{1,2}、上山真央¹、櫻井優亜¹、濱口幹太²
(¹ 近大・生物理工、² 近大院・生物理工)

2P-Da02 *Methylobacterium radiotolerans*によるバイオフィルム生成とその特性
9:40~9:50 一定量の解析法のための予備的検討
○小山由真¹、朝田良子^{1,2}、坂元 仁^{1,3}、古田雅一^{1,2}、土戸哲明¹、大藺英一⁴
(¹ 大阪公立大・研究推進・微制研、² 大阪公立大院・工・量子、
³ 関西大・化生工、⁴ 越谷大袋クリニック)

2P-Da03 ベトナム産食用河川魚から分離されたサルモネラ汚染実態解析
9:50~10:00 ○中山達哉¹、大畑奈月¹、山口貴弘²、陳内理生³、久米田裕子⁴、長谷 篤⁵
(¹ 広島大・統合生命、² 大安研・微生物、³ 神衛研・微生物、
⁴ 大公大・微制研、⁵ 帝塚山大・現代生活)

2P-Da04 生薬におけるオクラトキシンA産生菌の付着実態調査

10:00~10:10 ○藤井友美、吉田翔太、張 紅燕、高橋隆二
(クラシエ製薬(株))

2P-Da05 住環境室内塵(ダスト)の採取方法の提案とそのカビ分布傾向

10:10~10:20 ○村松芳多子¹、白鳥未唯²、久米田裕子²、高鳥浩介²
(¹ 高崎健大・健康栄養、² NPO法人カビ相談センター)

2P-Da06 レジオネラ属菌の熱抵抗性

10:20~10:30 ○安齋博文、後藤隼、杉山順一、鎌倉良太
((公財)日本建築衛生管理教育センター)

座長:横山佳子(京都女子大学)

2P-Da07 透析液清浄化のための透析装置向け洗浄液としての過酢酸溶液の有用性

10:35~10:45 ○坂井聡美¹、川向恵美子¹、平田善彦¹
(¹ サラヤ(株) バイオケミカル研究所)

2P-Da08 QSAR法を用いた食品添加物のカビに対する最小発育阻止濃度の推定

10:45~10:55 ○高橋克巳¹、高橋淳子²、高鳥浩介³
(¹ 玉川大学工学研究科機械工学専攻、²(元)桐生大学、
³NPO法人カビ相談センター)

2P-Da09 バイオフィルムに対する各種処理方法の洗浄効果

10:55~11:05 ○小野寺順子、伊藤雅代、縣 邦雄
(アクアス(株)つくば総研)

2P-Da10 枯草菌全コレックス分解酵素および発芽レセプター遺伝子多重欠損株ゲノムを
ベクターとした異種コレックス分解酵素発現系の構築

○坂元 仁^{1,2}、朝田良子^{2,3}、古田雅一^{2,3}、土戸哲明²
(¹関西大・化学生命工、²大阪公大・微制研究セ、大阪公大・院・工)

2P-Da11 過硝酸溶液を用いた生体におけるバイオフィルムの消毒

11:15~11:25 ○和田悠司¹、井川 聡²、北野勝久¹
(¹大阪大・工、²大阪産業技術研究所)

2P-Da12 市販キムチ中の乳酸菌の評価

11:25~11:35 ○加藤利夏、杉山栞那、澤 優子、落合雛乃、澤井 淳
(神奈川工科大・健康医療・管理栄養)

- 2P-Da13** 大阪府河川水におけるカンピロバクターの検出と分離株の分子系統解析
11:35~11:45 ○梅川奈央¹、坂田淳子¹、枝川亜希子²、河合高生¹
(¹(地独)大阪健康安全基盤研・微生物、²(地独)大阪健康安全基盤研・衛生化学)

一般研究発表(eポスター発表)

13:00~16:00(A会場 5階 ライフホール)

【アンダーラインのある発表者はポスター賞受賞候補者対象者】

<滅菌・殺菌・除菌法、抗菌活性>

Aグループ

座長:伊藤 智(神戸学院大学)

- 2P-Ap01** 気体状次亜塩素酸の自己分解と半減期
13:00~13:10 ○山田哲義¹、村松 隆¹、桐山竜也¹、福崎智司²
(¹パナソニックエコシステムズ(株)、²三重大院・生物資源)
- 2P-Ap02** 香料の*Legionella*属細菌に対する影響 - I
13:10~13:20 ○野村陽恵¹、石塚 桜¹、一色恭徳¹
(¹城西大・薬)
- 2P-Ap03** 長期使用によるウォーターサーバーの汚染箇所と簡易確認方法の検討
13:20~13:30 ○小林麻比¹、奥津敬右¹、小池智子¹、和田利奈¹、福崎智司²
(¹(株)ナック・クリクラ中央研究所、²三重大院・生物資源)
- 2P-Ap04** シリコンチューブを介して透過気化した気体状モノクロラミンによる微生物の殺菌
13:30~13:40 ○高橋和宏¹、大村蒼志²、福崎智司²
(¹岡山県工業技術センター、²三重大院・生物資源)
- 2P-Ap05** 次亜塩素酸のシリコンゴム透過性を利用したモノクロラミンの
13:40~13:50 新規調製法と気体状モノクロラミンによる殺菌
○大村蒼志¹、福崎智司¹、高橋和宏²
(¹三重大院・生物資源、²岡山工技セ)
- 2P-Ap06** 二酸化塩素ガス簡易発生キットの開発とその殺菌効果の検証
13:50~14:00 ○川村幸嗣、本間弘明
(光明理化学工業(株)・開発支援室)
- 2P-Ap07** アビエチン酸系化合物の殺菌作用と病原性抑制作用
14:00~14:10 ○山田陽一¹、加藤久登¹、中谷 隆²、柳生義貴²、塩田澄子¹、工藤季之¹、澤田 浩²
(¹就実大・薬、²荒川化学工業(株)・研開)

座長:松村吉信(関西大学)

2P-Ap08 殺菌効果とバイオフィルム形成抑制効果を併せ持つ抗菌シートの開発

14:15~14:25 ○細田 俊¹、林 秀樹²、関谷洋志³、吉井圭佑¹、加藤久登¹、上田剛慈⁴、山西健斗²、工藤季之¹、玉井栄治³、柴川敏之⁵、島田憲一¹、塩田澄子¹、鈴木 宗⁶、山田陽一¹
(¹ 就実大・薬、² 就実大・教育、³ 松山大・薬、⁴ (株)エナジーフロント、⁵ 就実短大・幼教、⁶ 品川ゼネラル(株))

2P-Ap09 低臭気・低刺激性の除菌剤としての過乳酸の検討

14:25~14:35 ○濱舘 司、若松瞭太、桜井博文
(理工協産(株))

2P-Ap10 耐候剤による樹脂への抗菌性付与技術開発とメカニズム分析

14:35~14:45 ○九鬼伸治
(三菱電機(株)・先端技術総合研究所)

2P-Ap11 抗菌・抗ウイルスフィルムにおける銀イオン溶出量が活性値に与える影響

14:45~14:55 ○鈴木誠也¹、大塚絵美子¹、田中雅幸¹、中嶋菜穂¹、大日方野枝¹
(¹ 凸版印刷(株) 総合研究所)

2P-Ap12 次亜塩素酸水溶液の固体表面汚れへの拭き取り洗浄力の効果

14:55~15:05 ○津曲裕子¹、小林麻比²、小池智子²、福崎智司³
(¹ (株)ナック・新領域開発部、² (株)ナック・クリクラ中央研究所、³ 三重大院・生物資源)

2P-Ap13 実空間を想定した室内における通風気化装置から発生した

15:05~15:15 気体状次亜塩素酸の濃度の変化
○木本睦起¹、福崎智司¹、村松 隆²、山田哲義²
(¹ 三重大院・生物資源、² パナソニックエコシステムズ(株))

2P-Ap14 大気圧プラズマによる殺菌効果に対する色度評価試薬の検証

15:15~15:25 ○田中皓己¹、古田雅一²、武村祐一朗¹
(¹ 近大院・総理工、² 阪公大院・量子放射線)

2P-Ap15 過剰量の紫外線照射による枯草菌芽胞タンパク質の変性と発芽抑制

15:25~15:35 ○桑名利津子¹、山澤龍治¹、朝田良子²、伊藤 潔¹、古田雅一²、高松宏治¹
(¹ 摂南大学薬学部、² 大阪公立大学研究推進機構・放射線研究センター)

Bグループ

座長:石川誠也((株)ニイタカ)

2P-Bp01 めっき水洗槽内の藻類発生抑制対策 —実例紹介—

13:00~13:10 ○中嶋美華¹、吉田圭吾¹、清水昭弘²、西村宜幸²、山内四郎^{2,3}、高井 治³
(¹ 多田電機(株)、² オーエム産業(株)、³ 関東学院大学)

2P-Bp02 メディカルハーブによる口腔病原細菌の抑制

13:10~13:20 ○山崎亮太¹、高田和也²、中野詩月¹、西尾玲奈¹、望月慎一³、渡辺幸嗣²、
吉岡香絵¹、有吉 渉¹
(¹ 九歯大・感染分子、² 九歯大・口腔発達、³ 北九大・環境生命)

2P-Bp03 乾式および湿式清掃における清掃具ごとの真菌汚染フローリング床の除菌効果

13:20~13:30 ○遠藤利恵¹、今西正博¹、荻野文敏¹、浜田信夫²
(¹ (株)ダスキン開発研、² 大阪自然史博)

2P-Bp04 水蒸気爆砕による稲わら由来のリグニン分解物を利用した光殺菌の検討

13:30~13:40 ○中杉昌太¹、鈴木昭浩²、浅田元子³、中村嘉利³、白井昭博³
(¹ 徳島大院・創成科学・生資産、² 徳島大・ポストLED研、
³ 徳島大院・社産理工・生資産)

2P-Bp05 ユッカ抽出物の*Saccharomyces cerevisiae*に対する抗真菌活性メカニズム

13:40~13:50 ○古下 学¹、川本扶佐子²、大野裕和²、村上敏之²、福田 翼¹、辰野竜平¹
(¹ 水産大学校、² 丸善製薬(株))

2P-Bp06 最小発育阻止濃度評価による液中金属イオンの抗菌、防カビ能の比較

13:50~14:00 ○牧野裕輝
((株)神戸製鋼所・技開)

2P-Bp07 人にも環境にもやさしい光殺菌を目指した波長制御型Far-UVC光源の開発

14:00~14:10 ○篠田浩一¹、馬渡一諭¹、Bui Thi Kim Ngan¹、平川 仁²、粟本健司²、
脇谷正幸²、篠田 傳²、高橋 章¹
(¹ 徳島大・医・予防環境、² (株)紫光技研)

座長:奥西淳二(丸石製薬(株))

2P-Bp08 *C.acnes*に対する洗浄剤の殺菌性について

14:15~14:25 ○櫻原玲奈、白石俊太、中村葉子
(牛乳石鹼共進社(株)・総合研究所)

2P-Bp09 乳化剤の添加が高圧処理による*Alicyclobacillus acidoterrestris*芽胞の耐熱性低下に及ぼす影響

14:25~14:35

○有吉成志朗¹、濱中大介²

(¹ 鹿児島大院・農林水産、² 鹿児島大・農)

2P-Bp10 *Bacillus coagulans*を指標菌とした高圧処理による芽胞の耐熱性低下と加熱殺菌に関する研究

14:35~14:45

○小林 篤^{1,2}、小黒麻美¹、風間勇太¹、荻野美由紀²、西海理之³

(¹ 越後製菓(株)・総合研究所、² High-Pressure Support(株)、³ 新潟大院・自然科学)

2P-Bp11 異なる生育期の細菌に対する光触媒殺菌効果変動要因の解明

14:45~14:55

○安藤志朗、槐あかね、鈴木智順

(東理大・生物)

2P-Bp12 ペプチドグリカン構成成分が光触媒殺菌効果に与える影響の検証

14:55~15:05

○佐藤銀次、本村陽香、菅佐原ことね、鈴木智順

(東理大・生物)

2P-Bp13 真菌に対して光触媒反応を行うことで発生するROSの

15:05~15:15

特定・定量およびメラニンによる光触媒殺菌抑制効果

○小倉盛史、上田美祐、鈴木智順

(東理大・生物)

2P-Bp14 被災水損古文書のカビ殺菌への放射線照射利用

15:15~15:25

○古田雅一¹、Nguyen Thi Thuy Linh²、朝田良子¹、久米民和²、久米田裕子³、松下正和⁴、廣庭隆行⁵

(¹ 阪公大院・量子放射線、² Dalat University、³ NPO法人カビ相談センター、⁴ 神戸大、⁵ (株)コーガアイソトープ)

Cグループ

座長: 澤井 淳(神奈川工科大学)

2P-Cp01 蒸気化過酢酸除染方式によるフィルタろ材上の*Bacillus subtilis*芽胞の

13:00~13:10

除染効果の評価

○大西陽子、湯川璃子、藤森貴大、茂田 誠、佐野義哉、池田卓司

(ニッタ(株))

2P-Cp02 各種細菌のヒノキチオールに対する耐性化の比較検討

13:10~13:20 ○朝生紗希¹、下川春香²、佐々木美穂³、城島 透¹
(¹ 近畿大院・農、² 近畿大・農、³ 関西大・化学生命工)

2P-Cp03 高電界型電気集じん装置による浮遊ウイルスの捕集

13:20~13:30 ○萱野竜矢¹、安本浩二¹、吉野秀吉¹、高村岳樹¹、和田理征²、
澤井 淳³、瑞慶覧章朝¹
(¹ 神工大・工、² 神工大・応用バイオ、³ 神工大・健康医療)

2P-Cp04 微粒子投射処理で形成された微細凹凸の抗菌性能

13:30~13:40 ○西谷伴子^{1,2}、清水智弘²、新宮原正三²、伊藤 健²
(¹ (株)サーフテクノロジー・技開、² 関大大学院・システム理工)

2P-Cp05 乳酸菌由来新規抗菌ペプチドPlantaricin SC1の同定と特性検討

13:40~13:50 ○桑原 弘、青木幹雄、味方和樹
(住友化学(株)・バイオ研)

2P-Cp06 銅イオンの価数と抗菌性

13:50~14:00 ○湊 功貴¹、川上洋司¹、廣田 健²、小澤 隆³、宮本和法³、幸 洋二⁴、
和田正彦³、米虫節夫¹
(¹ 阪公大・院工、² 同志社大学、³ (一社)日本銅センター、⁴ (一社)日本伸銅協会)

2P-Cp07 焼成貝殻ナノ粉末を含有する透明性を持った抗細菌・抗ウイルス塗料

14:00~14:10 ○杉山栞那¹、赤坂龍之丞¹、澤井 淳¹、中川芳高²
(¹ 神奈川工科大・健康医療・管理栄養、² NS技研)

座長: 福崎智司(三重大学大学院)

2P-Cp08 高純度次亜塩素酸水の評価

14:15~14:25 ○堀田国元^{1,2}、菊地健次²、吉川敏一²
(¹ (一財)機能水研究振興財団、² (公財)ルイ・パストゥール医学研究センター)

2P-Cp09 弱酸性次亜塩素酸水溶液を用いた食品容器表面に対する殺菌効果

14:25~14:35 ○小野朋子、赤木啓人、岡本大輝、山下光治
(エイチ・エス・ピー(株)・研開)

2P-Cp10 過硝酸ミストから生成した過硝酸ガスによる不織布内の殺菌特性

14:35~14:45 ○北野勝久¹、井川 聡²
(¹ 大阪大・工、² 大阪産業技術研究所)

2P-Cp11 銅酸化物表面での活性酸素種発生と抗菌性能
14:45~14:55 ○谷口結梨果¹、川上洋司¹、廣田 健²、小澤 隆³、宮本和法³、幸 洋二⁴、
和田正彦³、米虫節夫¹
(¹ 阪公大・院工、² 同志社大学、³ (一社)日本銅センター、⁴ (一社)日本伸銅協会)

2P-Cp12 過硝酸溶液を用いた殺菌における細胞内生体分子に対する作用
14:55~15:05 ○國澤宏文¹、井川 聡²、北野勝久¹
(¹ 大阪大・工、² 大阪産業技術研究所)

2P-Cp13 異なる圧力の高圧発芽誘導に対する熱による前処理の影響
15:05~15:15 ○森松和也¹、高橋憲子¹、小長谷圭志²
(¹ 愛媛大学大学院農学研究科、² 愛媛大学社会共創学部)

2P-Cp14 小胞輸送評価系を用いた荊芥抽出物に含まれる先端成長阻害物質の探索
15:15~15:25 ○三嶋陽奈¹、桂 直輝²、飯田泰広^{1,2}
(¹ 神奈川工大・院工、² 神奈川工大・応用バイオ)

2P-Cp15 水産加工ラインの中間洗浄の効率化に向けた界面化学的アプローチ
15:25~15:35 二神知代、長谷諒佑、○福崎智司
(三重大院・生物資源)

Dグループ

座長: 奥西淳二(丸石製薬(株))

2P-Dp01 有機酸によるカチオン界面活性剤のノンエンベロープ型ウイルス不活化増強効果
13:00~13:10 -有機酸による塩化ジデシルジメチルアンモニウムのネコカリシウイルス不活化増強効果-
○斎藤 玲、戸部聖一、関根由可里、瀧沢 岳、杉山淳一、柿澤恭史
(ライオン(株)・先進解析科学研究所)

2P-Dp02 負イオンオゾン処理によるインフルエンザウイルス不活化効果検証
13:10~13:20 ○野村亜加音、清水彰則、弓削政郎
(三菱電機(株)・先端総研)

2P-Dp03 グラム陽性菌における抗菌性陽イオン界面活性剤の作用機構の解析
13:20~13:30 ○中田 陽¹、佐々木美穂^{1,2}、松村吉信^{1,2}
(¹ 関西大・化学生命工、² 関西大・ORDIST)

2P-Dp04 溶剤の殺菌効果

13:30~13:40 ー3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノールの殺菌メカニズム解明ー
○加藤泰輝、中島敬祐、瀧沢 岳、杉山淳一、柿澤恭史
(ライオン(株))

2P-Dp05 *Fusarium graminearum*の生育とデオキシニバレノール生合成

13:40~13:50 に及ぼす光波長と照度の影響
○田中彩水¹、田端厚之²、白井昭博²
(¹ 徳島大院・創成科学・生資産、² 徳島大院・社産理工・生資産)

2P-Dp06 オゾン・紫外線によるサルモネラの不活化

13:50~14:00 ○瀧畑雪能¹、沖平龍之介¹、作道章一¹
(¹ 岡山理大・獣医)

2P-Dp07 海洋性*Brevibacterium*の抗菌物質の同定

14:00~14:10 ○今岡 宙、谷口祐一、知名秀泰、長谷川慎
(長浜バイオ大学・大学院)

座長:隈下祐(サラヤ(株))

2P-Dp08 亜塩素酸水による非エンベロープウイルスの不活化作用についての解析

14:15~14:25 ○池田敬子¹、長尾多美子²、西出充徳³、桑原知己⁴、小山 一⁵
(¹ 和歌山県立医大・保健看護、² 四国大・短大・人間健康、
³ 和歌山信愛女子短大・食物栄養、⁴ 香川大・医・分子微生物、
⁵ 和歌山県立医大・医)

2P-Dp09 陽性界面活性剤耐性大腸菌に見出された多剤耐性を担う*mar*オペロンの

14:25~14:35 転写抑制因子MarRの変異について
○前田拓也、宮地辰法、吉田峻弘、亀井健人、萩原加奈子
(兵庫医科大・薬)

2P-Dp10 抗菌性を有すイオン液体を用いた防カビ分野への応用検討

14:35~14:45 :防カビ剤の溶解性改善による持続的な抗菌・防カビ性の付与
○三宅祥太¹、中村大介¹、矢下垂紀良¹、河合功治¹
(¹ ミヨシ油脂(株))

2P-Dp11 ミストファンを用いた電解水散布によるイチゴ灰色かび病菌の孢子発芽抑制

14:45~14:55 ○西岡輝美、溝手 舜、徳永由佳、横山翔一、草刈真一
(大阪環農水研)

2P-Dp12 Induction of Oxidative Secondary Injury in *E. coli* cells

14:55~15:05 by Different Types of Physical Treatment

○Vo C. Khanh¹、朝田良子^{1,2}、坂元仁^{2,3}、古田雅一^{1,2}、土戸哲明²

(¹ Res. Ctr. Microorg. Control, Org. Res. Promo.,

² Dept. Quant. Rad., Grad. Sch. Eng., Osaka Metro. Univ.,

³ Fac. Mater. Chem. Eng., Kansai Univ.)

2P-Dp13 くん煙剤におけるウイルス不活化効果の検証

15:05~15:15 ○長屋ひろみ、田中智一、鈴木優八

(アース製薬(株)・研究部)

2P-Dp14 Determination of optimum wavelength of far-UVC for virucidal

15:15~15:25 and bactericidal effects using plasma emission-based light modules

○Bui Thi Kim Ngan¹、馬渡 一諭¹、篠田浩一¹、平川 仁²、粟本健司²、脇谷正幸²、
篠田 傳²、高橋 章¹

(¹徳島大院・医歯薬学・予防環境栄養学、²(株)紫光技研)

2P-Dp15 手足口病原因ウイルスに対する手指衛生の有効性評価

15:25~15:35 ○小野拓人、西田真美、原田裕、平田善彦

(サラヤ(株)・BCL)

シンポジウム4:ヒト皮膚常在菌叢と健康・疾患に関する研究の最前線

9:30~12:00(B会場 5階サイエンスホール)

コーディネーター: 目片秀明((株)マダム)

宮島 誠(元・日油(株))

2S4-Ba01 黄色ブドウ球菌のクオラムセンシングを介した疾患における環境適応メカニズム

松岡悠美(大阪大学IFReC)

2S4-Ba02 抗菌ペプチドと皮膚常在菌叢

富田秀太(岡山大学病院)

2S4-Ba03 敏感肌と皮膚常在菌叢

柴垣奈佳子((株)資生堂)

2S4-Ba04 尋常性ざ瘡(にきび)と皮膚常在菌叢

赤座誠文(日本メナード化粧品(株))

2S4-Ba05 ヒト皮膚常在菌の*In vitro*評価研究

本山ユミ、曾我直樹、幸田勝典、伊藤正和、池内暁紀(トヨタ自動車(株))

池内暁紀((株)豊田中央研究所)

中川一路、中島沙恵子(京大院・医)

教育講演

13:00～16:00(B会場 5階サイエンスホール)

コーディネーター: 泉 秀実(近畿大学)

江口陽子(近畿大学)

朝田良子(大阪公立大学)

2L1-Bp01 微生物による食品の事故品・クレーム品発生事例とその対策

久米田裕子(NPO法人カビ相談センター)

2L1-Bp02 食の安全管理への予測微生物学の利用

小関成樹(北海道大学大学院)

2L1-Bp03 芽胞形成細菌の基礎知識

高松宏治(摂南大学)

2L1-Bp04 カンピロバクター食中毒の現状と課題

中村寛海((地独)大阪健康安全基盤研究所)

シンポジウム5:AMR 対策の時代に注目される抗菌技術:耐性菌制御技術の基礎と最新情報

9:30～12:00(C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター: 石川誠也((株)ニイタカ)

奥西淳二(丸石製薬(株))

2S5-Ca01 薬剤耐性菌の今と対策に期待される抗菌剤および抗菌技術

澤井 淳(神奈川工科大学)

2S5-Ca02 バクテリアにおけるストレス耐性・抗菌剤耐性とその対応

松村吉信(関西大学)

2S5-Ca03 古くて新しい抗菌技術 ―バクテリオファージの利用―

江口陽子(近畿大学)

2S5-Ca04 殺菌剤に代わる次世代微生物制御技術とその研究事例

濱田昌子(小林製薬(株))

シンポジウム6:“光殺菌法の標準化の必要性”

13:00～14:30(C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター: 桑名利津子(摂南大学)

白井昭博(徳島大学大学院)

高橋 章(徳島大学)

2S6-Cp01 紫外線の特性を考慮した微生物に吸収される線量評価の必要性

秋吉優史(大阪公立大学)

2S6-Cp02 光殺菌の波長依存性

馬渡一諭、高橋 章(徳島大学大学院)

2S6-Cp03 流体力学からみた光殺菌の問題点と将来展望

高牟礼光太郎、天野 浩、内山知実(名古屋大学・未来材料・システム研究所)

岩谷靖雅(名古屋医療センター)

八木哲也(名古屋大学・医学系研究科)

2S6-Cp04 衛生微生物学的に健全な住環境構築に向けた分析評価法とその課題

丸山史人、藤吉 奏(広島大学)

シンポジウム7: 微生物試験の今とこれから –より速く、より安く、より正確に

14:30～16:00(C会場 6階 千里ルーム)

コーディネーター: 宮島 誠(元・日油(株))

目片秀明((株)マンダム)

2S7-Cp01 質量分析による微生物の同定 –迅速性をどう活かすか

松山由美子(日本ベクトン・ディッキンソン(株))

2S7-Cp02 代替法による保存効力試験の迅速化 –代謝活性測定法の活用

渡辺 舞(花王(株))

2S7-Cp03 微生物試験の迅速化における実施例と注意点

山本明典(メルク(株))

2S7-Cp04 ロボット活用によるラボラトリーオートメーション –省人化事例紹介

井戸本武士((株)デンソーウェーブ)